

HYBRID FLOORING

vol.1

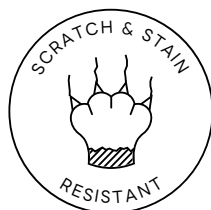
sangetsu

機能・性能面に
優れている
ことを表す
9つのマーク



デザイン性

リアルな質感



耐傷性

キズや汚れに強い



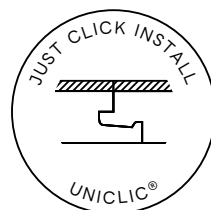
耐衝撃性

衝撃に強い



防水性

水に強い



施工性

接着剤不要・取り付けやすい



耐熱性

熱に強い



耐候性

紫外線に強い

床材AR
シミュレーション



お部屋の
写真や画像と
合成できる！



施工動画は
こちら



施工要領書
はこちら



床暖房対応

床暖房への施工可



F☆☆☆☆認定

シックハウス対応

機能性 / FUNCTIONALITY

特殊表面層により耐傷性・耐熱性・耐衝撃性に優れ、お手入れも簡単です。

デザイン性 / DESIGN

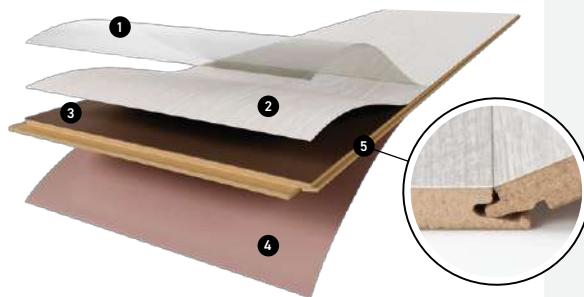
木目の凹凸を極限まで精緻に再現したリアルな質感と心地よい足触りを実現しました。

施工性 / EASY INSTALL

特殊サネ構造「UNICLIC®」により、接着剤や釘を使わずはめ込むだけで簡単に施工できます。

商品の特徴

PRODUCT FEATURES



- ① 特殊表面層**
耐傷性・耐熱性・耐衝撃性に優れたメラミン樹脂層
- ② 印刷層**
色や節など木目の表情を精緻に表現したオリジナルデザイン
- ③ 基材層**
耐衝撃性を実現する圧縮強度の高い高密度繊維板「HDF」
- ④ 裏面層**
下地の湿気からフローリングを守る「バランスフィルム」
- ⑤ 特殊サネ構造**
ジョイント部からの浸水も防ぐ独自の「UNICLIC®」とサネ部分に撥水性のあるコーティング剤を塗布

ハイブリッドフローリングの種類

CLASSIC クラシック

溝が少ないフラットな目地形状でメンテナンス性に優れます



IMPRESSIVE インプレッシブ

端部までリアルに木目の質感を表現した目地形状です



CLASSIC

クラシック

コストパフォーマンスに優れた
6種類の豊富なカラーバリエーション

標準価格(税別)

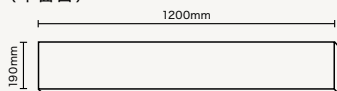
21,230円/ケース(ケース売) 13,300円/㎡

Made in Belgium

サイズ8.0 × 190 × 1200mm

梱包入数1ケース=7枚入(約1.596㎡)

(平面図)



(断面図)



▲ MF101
(フロスティホワイトオーク)



▲ MF104
(ビビッドグレーオーク)



▲ MF102
(ロウオーク)



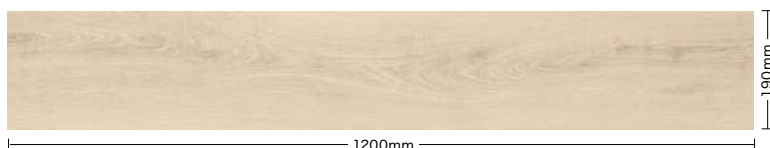
▲ MF105
(ハバナナチュラルオークソーカット)



▲ MF103
(ライトクラシックオーク)



▲ MF106
(ウォームブラウンオーク)



MF102

写真と実際の商品では色や質感が異なります。実物サンプルなどで確かめください。
商品の詳細や取扱上のご注意は必ず付属冊子をご確認ください。

IMPRESSIVE

インプレッシブ

空間の広がりを感じさせる
伸びやかなロングプランク

標準価格(税別)

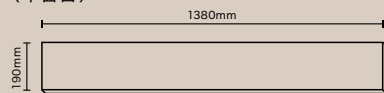
26,610円/ケース(ケース売) 14,500円/㎡

Made in Belgium

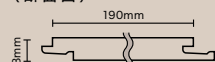
サイズ 8.0 × 190 × 1380mm

梱包入数 1ケース=7枚入(約1.835㎡)

(平面図)



(断面図)



▲ MF151
(ハーバーオーク)



▲ MF153
(ウォームオーク)



▲ MF152
(ベルベットウォルナット)



▲ MF154
(クラシックオークブラウン)



MF151



MF152

ハイブリッドフローリングの施工時には必ず指定のアンダーレイをご使用ください。



MFU301 / アンダーレイ

ハイブリッドフローリングは、防湿性能を有する指定のアンダーレイとの組み合わせで最適な性能を発揮するように設計されています。

標準価格(税別)

20,000円/巻(1,334円/㎡)

切売不可

規格

2.0mm厚/94cm巾×15.96m巻

写真と実際の商品では色や質感が異なります。実物サンプルなどでお確かめください。
商品の詳細や取扱上のご注意は必ず付属冊子をご確認ください。

HYBRID FLOORING

商品詳細カタログ

vol.1



sangetsu





INDEX

ハイブリッドフローリングの特徴	P.1
デザイン性 / 耐傷性 / 耐衝撃性	
防水性 / 施工性 / 耐熱性 / 耐候性	
床暖房対応 / F☆☆☆☆認定 / 環境配慮	
商品情報	P.13
CLASSIC (クラシック)	
IMPRESSIVE (インプレッシブ)	
施工例写真	P.17
専用部材	P.33
お役立ちツール	P.38
施工要領書	P.39
取扱上のご注意	P.59

ハイブリッドフローリングの特徴

FUNCTIONALITY

機能性

特殊表面層により耐傷性・耐熱性・耐衝撃性に優れ、お手入れも簡単です。

DESIGN

デザイン性

木目の凹凸を極限まで精緻に再現したリアルな質感と心地よい足触りを実現しました。

EASY INSTALL

施工性

特殊サネ構造「UNICLIC®」により、接着剤や釘を使わずはめ込むだけで簡単に施工できます。

機能・性能面に優れていることを表す9つのマーク



デザイン性

リアルな質感



耐傷性

キズや汚れに強い



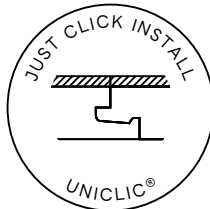
耐衝撃性

衝撃に強い



防水性

水に強い



施工性

接着剤不要・取り付けやすい



耐熱性

熱に強い



耐候性

紫外線に強い



床暖房対応

床暖房への施工可



F☆☆☆☆認定

シックハウス対応

HYBRID FLOORING



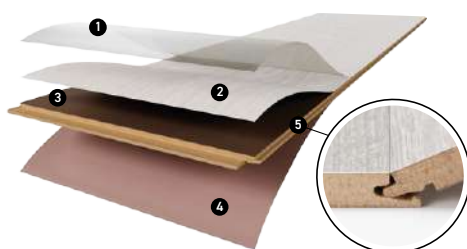
デザイン性

リアルな質感

木目の凹凸を極限まで精緻に再現したリアルな質感と心地よい足触りを実現しました。



MF152



ハイブリッドフローリングの特徴 / 構造図

PRODUCT FEATURES

- | | |
|----------|---|
| ① 特殊表面層 | 耐傷性・耐熱性・耐衝撃性に優れたメラミン樹脂層 |
| ② 印刷層 | 色や節など木目の表情を精緻に表現したオリジナルデザイン |
| ③ 基材層 | 耐衝撃性を実現する圧縮強度の高い高密度繊維板「HDF」 |
| ④ 裏面層 | 下地の湿気からフローリングを守る「バランスフィルム」 |
| ⑤ 特殊サネ構造 | ジョイント部からの浸水も防ぐ独自の「UNICLIC®」とサネ部分に撥水性のあるコーティング剤を塗布 |

UNICLIC®はUnilin B.V.の登録商標です。
写真と実際の商品では色や質感が異なります。実物サンプルなどでお確かめください。



耐傷性

キズや汚れに強い

特殊表面層により、キズがつきにくく
お手入れ簡単。ワックスがけも不要です。

MF153



MF151



耐衝撃性

衝撃に強い

基材を高密度繊維板で構成。重いものを落としてもへこみにくく、キズがつきにくいです。



MF153



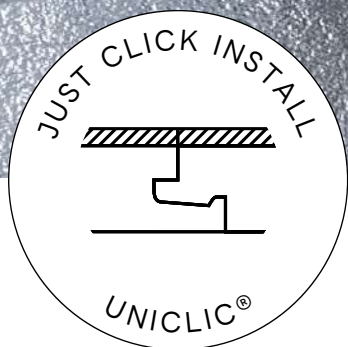
防 水 性

水に強い

特殊サネ構造「UNICLIC®」とサネ部分の撥水コーティングにより、嵌合部からの浸水を防ぎ、水まわりでも安心してご使用いただけます。



MF151・MFU301



施工性

接着剤不要・取り付けやすい

特殊サネ構造「UNICLIC®」により、
接着剤や釘を使わずはめ込むだけで簡単に施工できます。



耐熱性

熱に強い

熱に強い表面構造により、高温による変色や膨れなどを最小限に抑えます。



耐候性

紫外線に強い

紫外線に強く、色褪せしにくい表面加工を施しています。



MF105



MF102



MF106



床暖房対応

床暖房への施工可

特殊サネ構造「UNICLIC®」により、嵌合部の隙間が発生しづらいため、安心して床暖房にもご使用いただけます。



F☆☆☆☆認定

シックハウス対応

ホルムアルデヒドの放散量が少ないF☆☆☆☆を取得しています。

SUSTAINABILITY

環境配慮



自然にサステナブルな床

すべてのハイブリッドフローリングの基材の木質部にリカバードウッドを100%使用しています。

住まう人と地球の 健やかな未来のために。

私たちはみな、自然が織りなす美しさを愛しています。

この美しさを次世代へ繋いでいくために、いま私たちができること。

それは、地球に対して敬意を持ち、限られた資源を大切に使うことだと考えています。

サンゲツのハイブリッドフローリング^{※1}は、優れた意匠性だけではなく耐久性を兼ね備え、製造段階から環境負荷を減らすよう設計された持続可能な商品です。

○ 再生材を活用した基材

再生可能な資源である木々は、地球温暖化をはじめとする気候変動を抑制する上で極めて重要な役割を担っています。サンゲツのハイブリッドフローリングは、この貴重な森林資源を保護するため、その基材(HDF)の木質部に100%再生材(リカバードウッド)を使用しています。これは、製材所や持続可能な管理をされた林区などから発生する、本来であれば廃棄や焼却処分されるはずの副産物を再利用したものです。ハイブリッドフローリングは新たな木々を伐採せず、限りある資源を循環させ、持続可能な住まいづくりに貢献します。

○ 持続可能なイノベーション

製造メーカーであるUnilin B.V.は、役目を終えたハイブリッドフローリングの基材をリサイクルし、再び新しいハイブリッドフローリングへと生まれ変わらせる画期的なプロセス^{※2}に取り組んでいます。資源を使い捨てることなく「第二の命」を吹き込む循環型のモノづくりを目指しています。

世界で初めてラミネートフローリング^{※3}(ハイブリッドフローリング)分野で「EUエコラベル」を取得した先駆者として、持続可能な住まいの新しい標準を築き続けます。

※1 ハイブリッドフローリングはサンゲツ独自の商標であり、Unilin B.V.で製造しています。

※2 現在日本での回収は対象外です。(2026年9月時点)

※3 ラミネートフローリングは掲載商品の一般名称です。

○ クリーンな室内環境

多くの時間を室内で過ごす私たちにとって、住まいの空気は健康を守るための極めて重要な要素です。換気はもちろん、家具や床材にいたるまで、住まいの空気にはさまざまなものが影響を与えています。ハイブリッドフローリングは、製造工場での一貫した品質管理と接着剤を使わない施工方法によって有害物質の排出を抑え、クリーンな室内環境を損ないません。また、日本の建築基準をクリアした大臣認定「F☆☆☆☆」を取得しており、安心・安全に過ごせる住空間を提供します。

ハイブリッドフローリングは国際基準のエコラベルを取得しています。



VOC排出ラベル



EUエコラベル



3029 0001
ノルディック
エコラベル



PEFC



EPD

上記ロゴは、Unilin B.V.のWEBの掲載内容に基づいて表記しています。

LEED認証システム

LEEDは、環境に配慮した建物と都市などに与えられる、第三者認証による格付けシステムであり、米国グリーンビルディング協会(USGBC)により開発・運営されています。ハイブリッドフローリングをご採用いただくことで、LEED認証における点数獲得に貢献します。



MF103

CLASSIC

クラシック

コストパフォーマンスに優れた
6種類の豊富なカラーバリエーション

標準価格(税別)

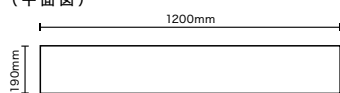
21,230円/ケース(ケース売) 13,300円/㎡

Made in Belgium

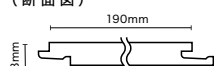
サイズ8.0 × 190 × 1200mm

梱包入数1ケース=7枚入(約1.596㎡)

(平面図)



(断面図)



▲ MF101 (フロスティホワイトオーク)



▲ MF102 (ロウオーク)



▲ MF103 (ライトクラシックオーク)



▲ MF104 (ビビッドグレーオーク)



▲ MF105 (ハバナナチュラルオークソーカット)



▲ MF106 (ウォームブラウンオーク)

溝が少ないフラットな目地形状でメンテナンス性に優れます





MF154

IMPRESSIVE インプレッシブ

空間の広がりを感じさせる
伸びやかなロングプランク

標準価格(税別)

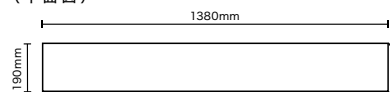
26,610円/ケース(ケース売) 14,500円/㎡

Made in Belgium

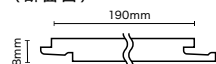
サイズ 8.0 × 190 × 1380mm

梱包入数 1ケース=7枚入(約1.835㎡)

(平面図)



(断面図)



▲ MF151 (ハーバーオーク)



▲ MF152 (ベルベットウォルナット)

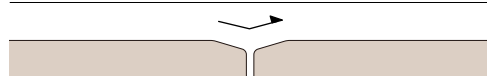


▲ MF153 (ウォームオーク)



▲ MF154 (クラシックオークブラウン)

端部までリアルに木目の質感を表現した目地形状です



CLASSIC クラシック

コストパフォーマンスに優れた6種類の豊富なカラーバリエーション



▲ MF101 (フロスティホワイトオーク)



▲ MF104 (ビビッドグレーオーク)



▲ MF102 (ロウオーク)



▲ MF105 (ハバナナチュラルオークソーカット)



▲ MF103 (ライトクラシックオーク)



▲ MF106 (ウォームブラウンオーク)

IMPRESSIVE インプレッシブ

空間の広がりを感じさせる伸びやかなロングプランク



▲ MF151 (ハーバーオーク)



▲ MF153 (ウォームオーク)



▲ MF152 (ペルベットウォルナット)



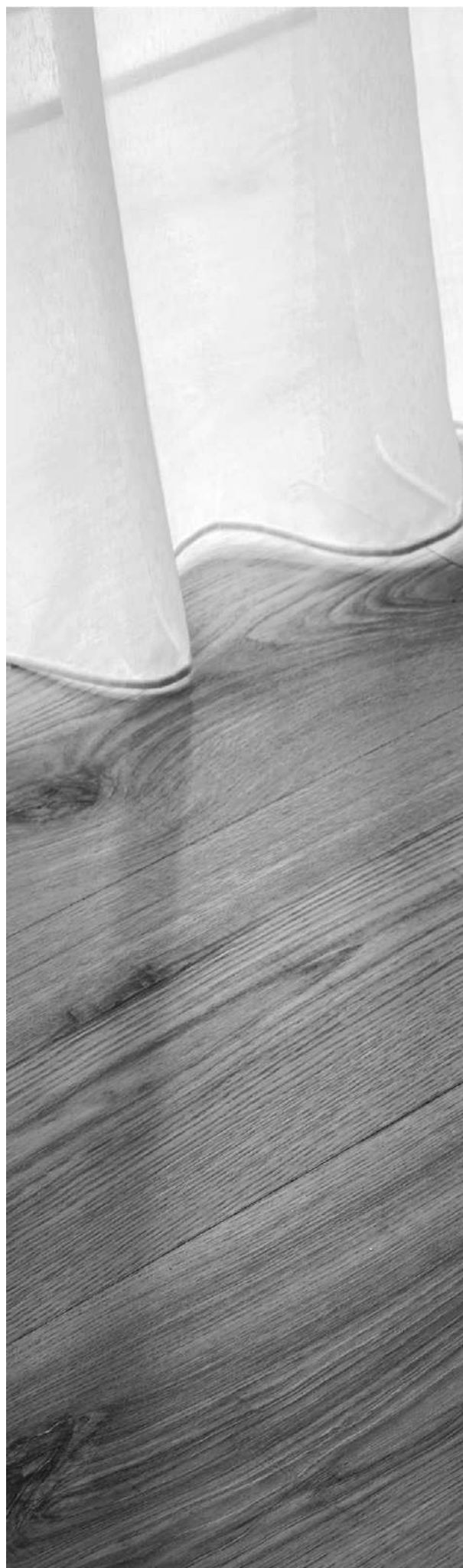
▲ MF154 (クラシックオークブラウン)

施工例写真

INTERIOR DESIGN
PORTFOLIO

INDEX

LDK	P.19
Living Dining	P.22
Kitchen	P.23
Work Space	P.25
Entrance	P.26
Bedroom	P.27
Kids Room	P.29
Washroom	P.31







LDK

リビングとダイニングを同じフローリングで繋ぐと、空間がより広く見え、統一感が生まれます。



MF102



MF153

Living Dining

広いスペースに用いることで木目のおおらかな質感がより美しく引き立ちます。



MF106



Kitchen

汚れが拭き取りやすいため、お手入れしやすく
清潔な空間を保つことができます。

MF152



MF104

Work Space

擦りキズに強いため、レイアウト変更や家具の移動の際も安心です。



MF101



MF105



MF104

Entrance

何かと雑多に使いがちな玄関まわり。洗練された印象とお手入れのしやすさを両立させます。

Bedroom

素足で過ごすことも多い寝室。木目の凹凸
が足に心地よくリラックス感を演出します。



MF151



MF154



Kids Room

汚れを落としやすくキズがつきにくいため
お子さまのびのびと自由に遊んで過ごせます。

MF101



MF102

Washroom

水に濡れても染み込みにくいため、
洗面や脱衣所での利用も安心です。



MF151



MF105・MFM105

マルチ見切材

マルチ見切材は、ハイブリッドフローリングと同じ材質のシートとHDFを使用しています。付属の専用スリッターで表面のシートをカットすることで、施工箇所に応じた「T型・段差・切替・L型」見切の4種類に形状を変えてご使用いただけます。

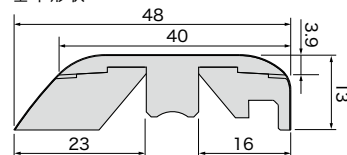
標準価格(税別) **9,800円/本**

サイズ: (高さ)13 × (幅)48 × (長さ)2150mm

基 材: HDF

断面図(単位:mm)

基本形状



T型見切



段差見切



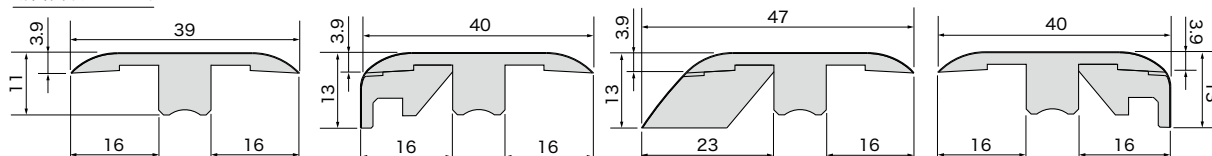
切替見切



L型見切



断面図(単位:mm)



▲ MF101



▲ MF103



▲ MF105



▲ MF151



▲ MF153



▲ MF102



▲ MF104



▲ MF106



▲ MF152



▲ MF154

※フローリングとマルチ見切材の間に約3.9mmの段差が生じますので、あらかじめご了承ください。

※詳細な施工方法についてはP53をご確認ください。

写真と実際の商品では色や質感が異なります。実物サンプルなどでお確かめください。



MF106・MFK106・MFW106

框材

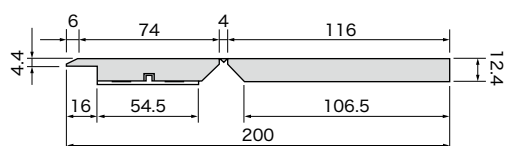
標準価格(税別) **10,000**円/本

サイズ: (厚み)12.4 × (幅)200 × (長さ)2400mm

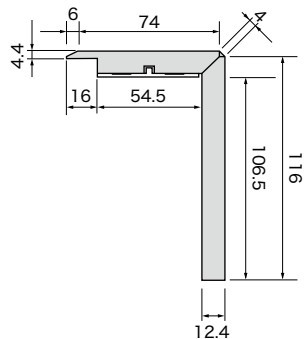
基 材: MDF

断面図(単位:mm)

基本形状



標準納まり図



▲ MFK101



▲ MFK105



▲ MFK153



▲ MFK102



▲ MFK106



▲ MFK154



▲ MFK103



▲ MFK151



▲ MFK104



▲ MFK152

※フローリングと框材の間に約4.4mmの段差が生じますので、あらかじめご了承ください。
※詳細な施工方法についてはP.54をご確認ください。



MF103・MFW201・MFW201A・MFW201B・MFW201C

巾木

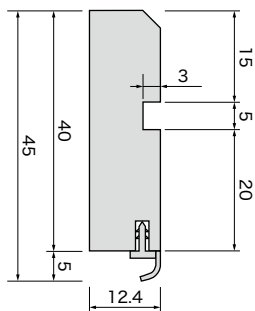
標準価格(税別) **9,000** 円/ケース(ケース売)

サイズ：(厚み)12.4 × (高さ)45 × (長さ)2400mm

梱包入数：1ケース=6本入

基 材：MDF

断面図(単位:mm)



▲ MFW101



▲ MFW105



▲ MFW153



▲ MFW102



▲ MFW106



▲ MFW154



▲ MFW103



▲ MFW151



▲ MFW201



▲ MFW104



▲ MFW152

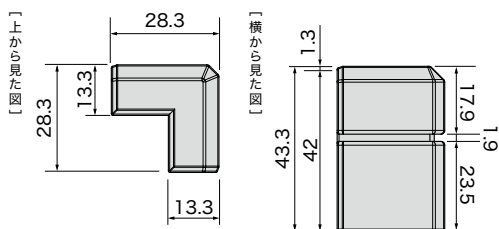
※詳細な施工方法についてはP54をご確認ください。
写真と実際の商品では色や質感が異なります。実物サンプルなどでお確かめください。

巾木出隅材

標準価格(税別) 500 円/個

材 質：AES樹脂

断面図(単位:mm)



▲ MFW101A



▲ MFW104A



▲ MFW151A



▲ MFW154A



▲ MFW102A



▲ MFW105A



▲ MFW152A



▲ MFW201A



▲ MFW103A



▲ MFW106A



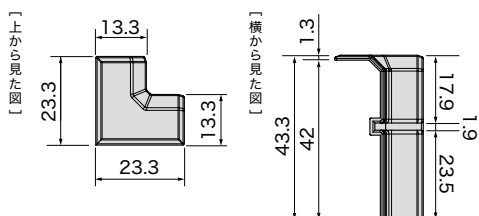
▲ MFW153A

巾木入隅材

標準価格(税別) 500 円/個

材 質：AES樹脂

断面図(単位:mm)



▲ MFW101B



▲ MFW104B



▲ MFW151B



▲ MFW154B



▲ MFW102B



▲ MFW105B



▲ MFW152B



▲ MFW201B



▲ MFW103B



▲ MFW106B



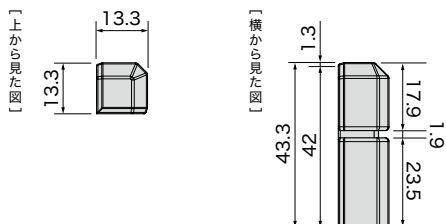
▲ MFW153B

巾木エンド材

標準価格(税別) 500 円/個

材 質：AES樹脂

断面図(単位:mm)



▲ MFW101C



▲ MFW104C



▲ MFW151C



▲ MFW154C



▲ MFW102C



▲ MFW105C



▲ MFW152C



▲ MFW201C



▲ MFW103C



▲ MFW106C



▲ MFW153C

※材質の違いにより、巾木と巾木出隅材・入隅材・エンド材は色が合いませんので、お含みください。

※巾木出隅材・入隅材・エンド材の裏面には、仮止め用の両面テープが付いています。

※詳細な施工方法についてはP.54をご確認ください。

写真と実際の商品では色や質感が異なります。実物サンプルなどでお確かめください。 36



MFU301・MF151

ハイブリッドフローリングの施工時には必ず指定のアンダーレイをご使用ください。



MFU301 / アンダーレイ

ハイブリッドフローリングは、防湿性能を有する指定のアンダーレイとの組み合わせで最適な性能を発揮するように設計されています。

標準価格(税別)

20,000

円/巻(1,334円/㎡)

切売不可

規格

2.0mm厚/94cm巾×15.96m巻

MFB401 / 専用工具セット

1セットにつき3種類の工具が含まれています。

① タッピングブロック

フローリングをキズつけずに、簡単にサネをはめ込むことができます。

② 引き寄せツール

壁際や狭い場所でも、フローリングを引き寄せることができます。

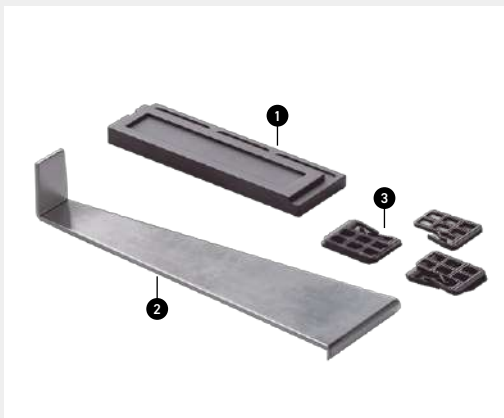
③ スペースサー

壁と床の間に、クリアランス(8mm)を均一に確保することができます。

標準価格(税別) **パラ売不可**

4,600

円/セット



ハイブリッドフローリング 専用部材 品番対応表

			施工部材					
			マルチ見切材	框材	巾木	巾木出隅材	巾木入隅材	巾木エンド材
ハイブリッドフローリング	CLASSIC (クラシック)	MF101	MFM101	MFK101	MFW101	MFW101A	MFW101B	MFW101C
		MF102	MFM102	MFK102	MFW102	MFW102A	MFW102B	MFW102C
		MF103	MFM103	MFK103	MFW103	MFW103A	MFW103B	MFW103C
		MF104	MFM104	MFK104	MFW104	MFW104A	MFW104B	MFW104C
		MF105	MFM105	MFK105	MFW105	MFW105A	MFW105B	MFW105C
		MF106	MFM106	MFK106	MFW106	MFW106A	MFW106B	MFW106C
	IMPRESSIVE (インプレッシブ)	MF151	MFM151	MFK151	MFW151	MFW151A	MFW151B	MFW151C
		MF152	MFM152	MFK152	MFW152	MFW152A	MFW152B	MFW152C
		MF153	MFM153	MFK153	MFW153	MFW153A	MFW153B	MFW153C
		MF154	MFM154	MFK154	MFW154	MFW154A	MFW154B	MFW154C

お役立ちツール

床材ARシミュレーション

自分で撮影したお部屋の写真で簡単に床材をシミュレーションできるツールです。

着せ替えを楽しみながら、ご自身のお部屋のインテリアとの組み合わせを、じっくりと吟味することができます。



施工動画

ハイブリッドフローリングの施工手順や美しく仕上げるための要点を動画で解説しています。

細かな動きや納まりを動画で確認できるため、施工精度の向上に役立ちます。



施工要領書

ハイブリッドフローリングの施工要領書をPDFデータで閲覧・保存していただけます。

パソコンやスマートフォンなどで確認できるため、現場での施工をサポートします。



施工要領書

INSTALLATION
AND USAGE

INDEX

施工要領書	P.41
施工の流れ	P.43
① フローティング工法の確認	P.44
② 施工工具の準備	P.44
③ 商品の準備	P.44
④ 商品の確認	P.45
⑤ 施工下地の確認・調整・清掃	P.46
⑥ 納め方の確認	P.47
⑦ アンダーレイの敷き込み	P.48
⑧ スペーサーの設置	P.49
⑨ ハイブリッドフローリングの施工	P.49
⑩ マルチ見切材・巾木の取り付け	P.53
⑪ 框材の施工	P.54
ハイブリッドフローリングの補修	P.55
メンテナンス・使用上のご注意	P.56





施工要領書

施工要領書の
PDFデータは
こちら



本施工要領書をよくお読みいただき、正しく安全に施工してください。
本施工要領書に記載されていない方法や、専用部材を使用しない方法で施工されたことにより
事故や損害が生じた際は弊社では責任は負えません。

● 安全上のご注意

- ・ 商品の角で手を切るなどの怪我をしないよう、運搬時・作業時は手袋をご使用ください。
- ・ 接着剤やシーリング材を使用する際は、密閉された空間で行わず、必ず換気を行ってください。
- ・ ノコギリ(電動・手動に限らず)を使用する場合は、粉塵対策のため保護メガネや防護マスクを使用し、また手などを切らないよう工具の取り扱いに十分注意してください。
- ・ 金づち・フローリングハンマーを使用する場合は、手などを打ち付けないように注意してください。

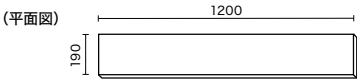
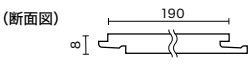
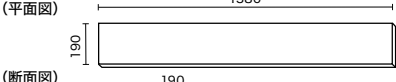
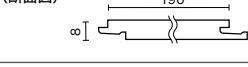
● 運搬ならびに保管上のご注意

- ・ 運搬、搬入、保管時に商品を落したり、角をぶつけたりしないでください。商品を足の上などに落とし怪我をする恐れや、サネ部分に欠けや割れが発生し、施工の仕上がり不具合に繋がる恐れがあります。
- ・ 商品を保管、仮置きする場合は床面が平滑な場所に保管してください。また地面からの湿気を防ぐため、パレットの上や防湿シートの上で保管してください。
- ・ 階上げの際など、クレーンなどで吊り上げる際にサネに負荷がかからないようにしてください。
- ・ 段積みする場合は15段までとしてください。

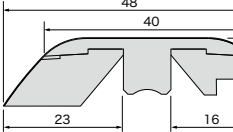
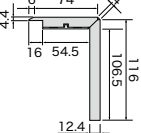
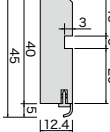
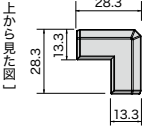
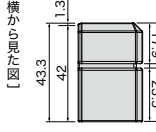
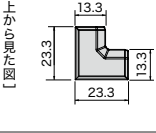
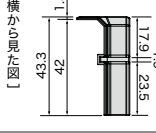
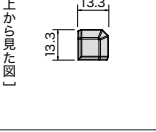
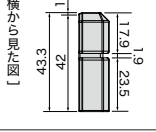
● 施工上のご注意

- ・ ハイブリッドフローリングは釘および接着剤を使用しないで施工するフローティング工法の商品です。根太の上に直接施工はできません。
- ・ 基材は木材であり、湿度の変化によって伸縮するフローリングです。そのため、壁際、窓際、間仕切り下などでフローリングが伸縮するためのクリアランス(8mm)を設けてください。また13mの長さを超える部屋では、マルチ見切材を使用して部屋を間仕切ってください。
- ・ 下地からの湿気が床材に影響を与えないよう下地が十分に乾燥していることを確認した上で防湿性のある専用のアンダーレイを必ずご使用ください。過度な湿気があると、商品に大きな伸縮やカビ・腐食が発生する場合があります。
- ・ フローリングのサネ部分が角当てなどで破損しているとクリック(嵌合)がしっかりとできない場合があります。フローリングのクリック(嵌合)がしっかりとされていないと、湿気による伸縮で目隙や突き上げの原因となります。
- ・ この商品は屋外や浴室など湿気の影響を大きく受ける場所には施工できません。
- ・ 床暖房下地の場合、専用のアンダーレイを必ず使用してください。床暖房機器メーカーのマニュアルがある場合はその指示に従って施工してください。安全衛生上の理由および不具合を避けるため商品の床表面温度は最大で27℃までとなります。また施工するためには床下地が十分乾燥していることを確認してください。
専用のアンダーレイにアルミを使用しているため、電気式床暖房には施工しないでください。
- ・ ビスでフローリングを固定した場合、フローリングの伸縮を妨げ、突き上げや床鳴りの原因となるため固定しないでください。
- ・ 重量物を設置する場合は、敷板やインシュレーターなどを用いて荷重を分散させる、または設置部にマルチ見切材を用いて縁切りを行い、フローリングの伸縮を妨げないようにしてください。
- ・ 施工からお引き渡しまでの間はできるだけ居室内を換気してください。突き上げなどの対策となります。
- ・ ワックスがけは絶対にしないでください。ワックスがフローリングに密着せず、反り、目隙、突き上げ、膨れなどの原因となります。

ハイブリッドフローリングの種類

シリーズ名	品番	寸法図 (単位: mm)	商品情報
CLASSIC (クラシック)	MF101~ MF106	(平面図)  (断面図) 	標準価格(税別) 21,230円 / ケース(ケース売) 13,300円 / m ² サイズ 8.0×190×1200mm 梱包入数 1ケース=7枚入 (約1.596m ²)
IMPRESSIVE (インプレッシブ)	MF151~ MF154	(平面図)  (断面図) 	標準価格(税別) 26,610円 / ケース(ケース売) 14,500円 / m ² サイズ 8.0×190×1380mm 梱包入数 1ケース=7枚入 (約1.835m ²)

専用部材

種類	品番	寸法図 (単位: mm)	商品情報
マルチ見切材	MFM101~ MFM106 MFM151~ MFM154		標準価格(税別) 9,800円 / 本 サイズ 高さ13×幅48× 長さ2150mm 基 材 HDF
框材	MFK101~ MFK106 MFK151~ MFK154	基本形状  標準納品図 	標準価格(税別) 10,000円 / 本 サイズ 厚み12.4×幅200× 長さ2400mm 基 材 MDF
巾木	MFW101~ MFW106 MFW151~ MFW154 MFW201		標準価格(税別) 9,000円 / ケース (ケース売) サイズ 厚み12.4×高さ45× 長さ2400mm 梱包入数 1ケース=6本入 基 材 MDF
巾木出隅材	MFW101A~ MFW106A MFW151A~ MFW154A MFW201A	【上から見た図】  【横から見た図】 	標準価格(税別) 500円 / 個 サイズ タテ28.3×ヨコ28.3× 高さ43.3mm 厚み1.3mm 材 質 AES樹脂
巾木入隅材	MFW101B~ MFW106B MFW151B~ MFW154B MFW201B	【上から見た図】  【横から見た図】 	標準価格(税別) 500円 / 個 サイズ タテ23.3×ヨコ23.3× 高さ43.3mm 厚み1.3mm 材 質 AES樹脂
巾木エンド材	MFW101C~ MFW106C MFW151C~ MFW154C MFW201C	【上から見た図】  【横から見た図】 	標準価格(税別) 500円 / 個 サイズ タテ13.3×ヨコ13.3× 高さ43.3mm 厚み1.3mm 材 質 AES樹脂

種類	品番	商品画像	商品情報
アンダーレイ	MFU301		標準価格(税別) 切売不可 20,000円 / 巻(1,334円 / m ²) 規格 2.0mm厚 94cm巾×長さ15.96m巻
専用工具セット	MFB401		標準価格(税別) バラ売不可 4,600円 / セット ① タッピングブロック ② 引き寄せツール ③ スペースー

施工の流れ

施工前のご注意

当商品はフローティング工法専用です。
糊や釘またはビスなどによるフローリングの固定は絶対におやめください。

- | | | |
|----|-----------------|---|
| 1 | フローティング工法の確認 | フローティング工法の特徴を理解する |
| ▼ | | |
| 2 | 施工工具の準備 | 施工に必要な工具を準備する
※専用工具セット(MFB401)を推奨 |
| ▼ | | |
| 3 | 商品の準備 | 商品を搬入し、
現場環境に48時間以上なじませる |
| ▼ | | |
| 4 | 商品の確認 | 施工する商品の品名・品番・サイズに間違いがないか、また欠けや破損がないかを確認する |
| ▼ | | |
| 5 | 施工下地の確認・調整・清掃 | 施工可能な下地であるかを確認する
下地に不具合がある場合は下地を補修する |
| ▼ | | |
| 6 | 納め方の確認 | リフォーム時など、巾木の有無、ドアの開閉の妨げとならないか、固定家具や重量物がないかを確認する |
| ▼ | | |
| 7 | アンダーレイの敷き込み | 専用アンダーレイを敷き込む |
| ▼ | | |
| 8 | スペーサーの設置 | フローリングの伸縮を吸収できる適正なクリアランスを確保する |
| ▼ | | |
| 9 | ハイブリッドフローリングの施工 | 適切なクリアランスを確保しながら、糊・釘を使わず施工する |
| ▼ | | |
| 10 | マルチ見切材・巾木の取り付け | マルチ見切材・巾木を取り付けて仕上げる |
| ▼ | | |
| 11 | 框材の施工 | 框材を取り付けて仕上げる |

施工前のご注意

当商品はフローティング工法専用です。
糊や釘またはビスなどによるフローリングの固定は絶対におやめください。

① フローティング工法の確認

ハイブリッドフローリングは、フローリングを下地に固定しない「フローティング工法」で施工します。
この工法のメリットを活かすため、施工前に以下のポイントを必ず理解してください。

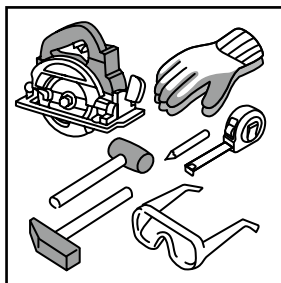
●フローティング工法について

フローリングの自然な動き（伸縮）を妨げないことが重要です。
目隙や突き上げ、きしみ音が発生するのを防ぐため、壁・敷居・階段・配管などの周りには、必ずクリアランス（8mm）を確保してください。
また、フローリングの伸縮を妨げる可能性があるため、糊や釘またはビスなどによるフローリングの固定は絶対におやめください。

② 施工工具の準備**●施工に必要な工具**

メジャー、差し金、手鋸、電動丸鋸、金づち、フローリングハンマー、電動ドリル、鉛筆（墨打ち）、安全ゴーグル、マスク（切断作業時）、作業手袋。
※専用工具セットの使用をおすすめします。

(例) 施工に必要な工具

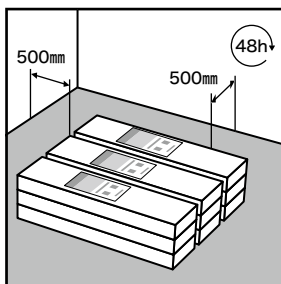


専用工具セット (MFB401)

**③ 商品の準備**

- ・当商品は角がキズつきやすいため、搬入中・施工中の荷扱いには十分注意してください。
- ・商品は立てかけず、平置きしてください。
- ・保管時は、地面に直接置かないでください。パレット積みまたはシートを敷き養生することで、下地からの湿気を遮断してください。
- ・フローリングは室内の湿度が30～75%ある環境が理想的です。48時間以上前に現場に搬入し、壁から離して養生してください。

商品の保管方法

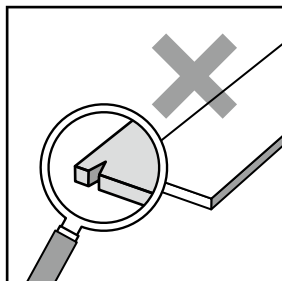


④ 商品の確認

① ハイブリッドフローリング本体

- ・ 施工開始前に正しい商品が届いているか、梱包ケースに記載されている品名・品番・サイズをご確認のうえ、施工を開始してください。
- ・ 商品の表面や角、またはサネ部分にキズ・欠け・破損がないか確認してください。不具合のあるものは、取り除いて施工してください。

商品の確認



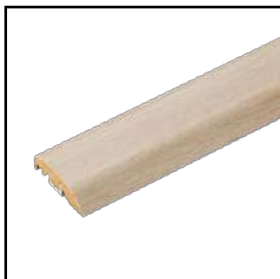
② 専用部材

- ・ 下地からの防湿および不陸緩和のため、必ず専用のアンダーレイを使用してください。
- ・ アンダーレイ、マルチ見切材、框材、巾木、巾木出隅材、巾木入隅材、巾木エンド材の詳細はP.33～37をご確認ください。

アンダーレイ



マルチ見切材



框材



巾木



巾木出隅材



巾木入隅材



巾木エンド材



5 施工下地の確認・調整・清掃

①施工可能な下地とできない下地

	新築・貼替の場合	上貼りリフォームの場合
施工可能な下地	●厚み12mm以上の合板 ●たわみのない木質系下地 ●コンクリートスラブ	●クッション性のない木質フローリング ●クッション性のないビニル床材
施工できない下地	●上記以外は×	●クッション材が付いている床材(遮音フローリングなど) ●クッション性のある床材(カーペット、クッションフロアなど)

②下地条件

下地条件を満たしていない場合は、必ずフローリング施工の前に調整を行ってください。施工後のフローリングの破損、床鳴り、突き上げなどの不具合が発生する恐れがあります。

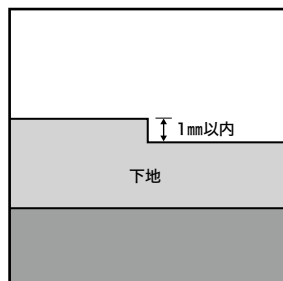
下地調整が終わった後で部屋全体をホウキや掃除機などで清掃してください。

		下地			処置例
		合板	コンクリートスラブ	既存床 ^{※1}	
平滑性	段差	1mm以内			段差を削る(フロアセメント(BB492、493) ^{※2} で平滑にする)
	不陸	1mあたり2mm以内 / 20cmあたり1mm以内			フロアセメント(BB492、493)で調整する
	突起	突起がないこと			サンダーなどで突起を削る
	凹み・穴	凹み・穴がないこと			フロアセメント(BB492、493)を充填する
表面状態	表面剥がれ	剥がれ・ウキがないこと			剥がれを除去し、フロアセメント(BB492、493)を充填する
	ウキ				
	ゴミ・ホコリ	ゴミ・ホコリがないこと			掃除機で除去する
床鳴り		床鳴りがないこと			例)床鳴り部のビス打ち固定(床暖房のない場合)
下地含水率		14%以下 山崎精機製 水分計など	6%以下 HI-540 モルタルモード	14%以下 山崎精機製 水分計など	湿っている場合は、乾燥してから施工する

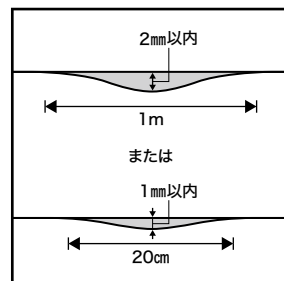
※1 既存床の種類によってはフロアセメント(BB492、493)が密着しない場合があります。適切な補修材をご使用ください。

※2 フロアセメント(BB492、493)の詳細は25-27ペンリデザイン見本帳をご確認ください。

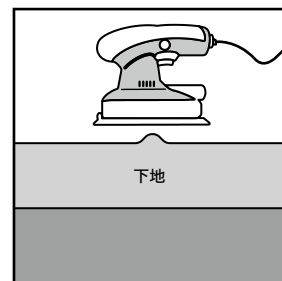
段差の確認



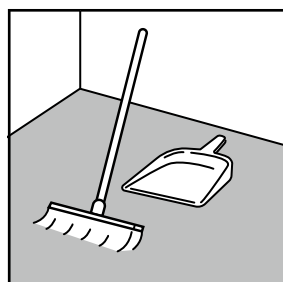
不陸の確認



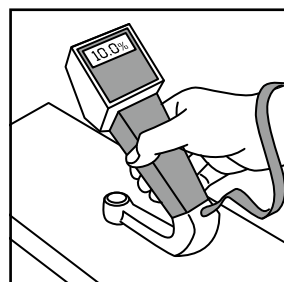
突起の補修



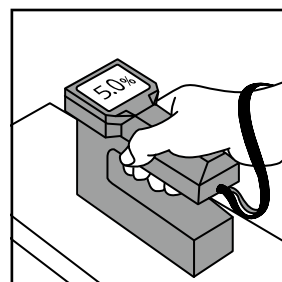
清掃



下地の水分確認
(木質下地の場合)



下地の水分確認
(モルタル・コンクリート下地の場合)



6 納め方の確認

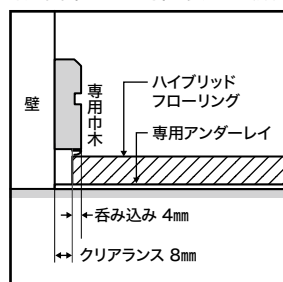
周囲の納め方については事前に確認を行ってください。

ハイブリッドフローリングは、床面全体で伸縮します。端部には必ずクリアランスを設けてください。

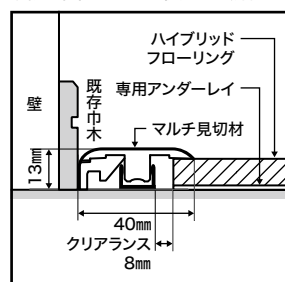
① 部屋の周囲の納め方

部屋周囲の壁面部や貼り終わりにクリアランスを設ける際は、ハイブリッドフローリング専用の巾木またはマルチ見切材をご使用ください。

専用巾木(12.4mm厚)を使用する場合



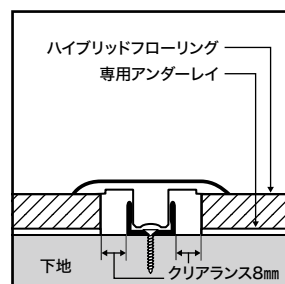
既存の巾木をそのまま使用する場合



② ドアなどの建具下

ドアなどの建具下にクリアランスを設ける場合は、マルチ見切材をT型見切に加工してご使用ください。(詳細はP53・54をご確認ください。)

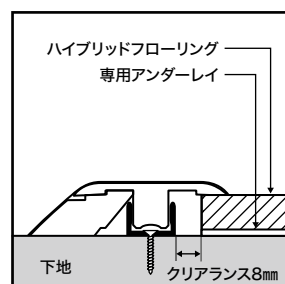
T型見切



③ リフォーム時の段差解消

リフォーム時に段差が生じる場合は、マルチ見切材を段差見切に加工してご使用ください。(詳細はP53・54をご確認ください。)

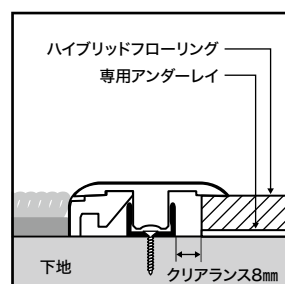
段差見切



④ 他の床材との取り合い

他の床材との取り合いは、マルチ見切材を切替見切に加工してご使用ください。(詳細はP53・54をご確認ください。)

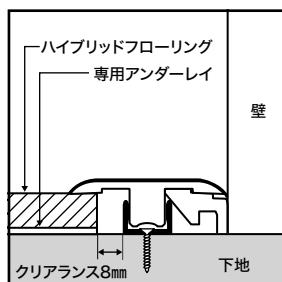
切替見切



⑤ 壁際・掃き出し窓との取り合い

巾木を施工しない壁際や掃き出し窓などの場合は、マルチ見切材をL型見切に加工してご使用ください。(詳細はP53・54をご確認ください。)

L型見切



※上図はサッシ(アングルピースなど)との納め方の一例です。

現場の状況に合わせて施工してください。

※商品の仕様上、約3.9mmの段差が生じますので、あらかじめご了承ください。

⑥ 重量物を設置する時

キッチンなどの重量物や床とビスで固定する造作家具などは、フローリングの伸縮を妨げる原因となります。設置場所をあらかじめ確認し、その区間は縁を切ることで対応してください。※詳細はP.52キッチンの施工方法をご確認ください。

7 アンダーレイの敷き込み

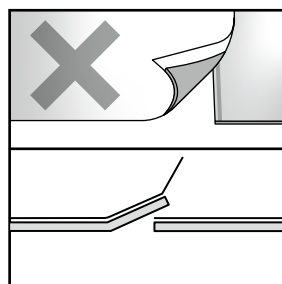
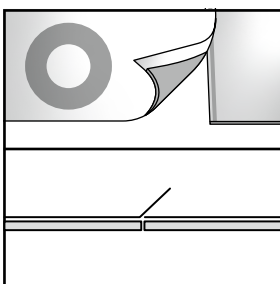
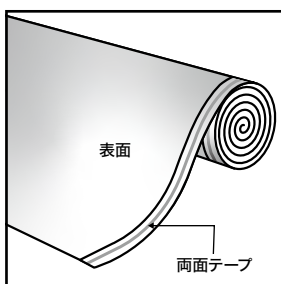
① アンダーレイの効果について

アンダーレイを使用することで下地床面の不陸・凹凸を緩和します。また防湿の効果があるため、必ず使用してください。

② アンダーレイの敷き込み方法

幅ごとにアンダーレイを敷き込んでいきます。アンダーレイの継ぎ目にはあらかじめ貼り付けされた両面テープを使用して貼り合わせてください。その際に、アンダーレイ同士は必ず重ねず「突き付け」としてください。

アンダーレイの仕様



アルミシートの表面の両面テープを利用して突き付けで貼り合わせてください。

※両面テープのない辺で繋ぎ合わせる場合は、別途養生テープを用いて、必ずジョイント部分を段差なく貼り合わせてください。

8 スペーサーの設置

ハイブリッドフローリングは、床面全体で伸縮します。ハイブリッドフローリングの周囲すべての方向に対して、所定の大きさのクリアランスを必ず設ける必要があります。

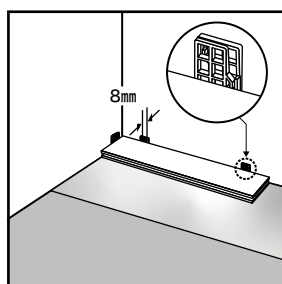
① クリアランスの大きさ

- 1) 施工長さ13m未満の場合、周囲に8mmのクリアランスを設けてください。
- 2) 施工長さ13m以上の場合、マルチ見切材で区切り、一区画13m未満とした上で、周囲に8mmのクリアランスを設けてください。
- 3) 部屋と廊下の境目(ドア下)などでエリアが分かれる場合、長さが13m未満であってもマルチ見切材で区切ってください。

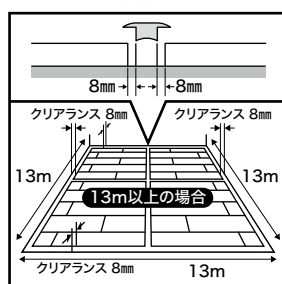
② クリアランスの設け方

クリアランスを設ける箇所に、別売りの専用工具セットのスペーサーまたは、フローリングの切断端材(8mm厚)を設置し、スペーサーに対してフローリングを突き付けて施工してください。

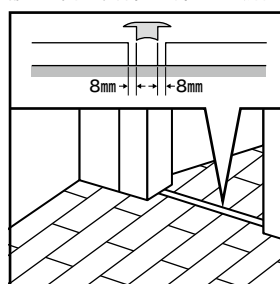
スペーサーの使用



長さ13m以上の場合



部屋と廊下の境目(ドア下)などの場合



9 ハイブリッドフローリングの施工

施工前のご注意

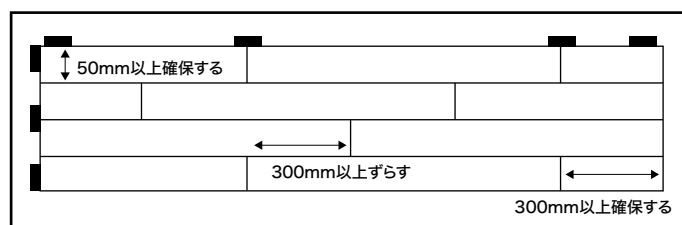
当商品はフローティング工法専用です。
糊や釘またはビスなどによるフローリングの固定は絶対におやめください。

① 仮並べ

施工を始める前に、必ず仮並べを行い、色の濃淡、柄の偏りがないように、全体のバランスを確認してください。

② 割付

- ・ 短辺の接続箇所が隣合わないよう、300mm以上ずらしてください。
- ・ 壁側などのカット材は、短辺50mm以上、長辺300mm以上を必ず確保してください。(※極端に短い場合は、目違い、目隙の原因となります。)
- ・ 施工長さが13m以上になる場合は、マルチ見切材で区切り、ひと続きで施工する長さは13m未満としてください。

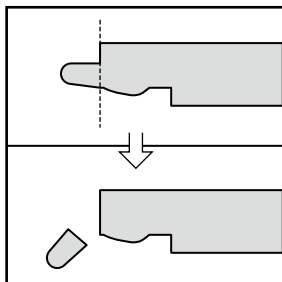


③ フローリングの施工

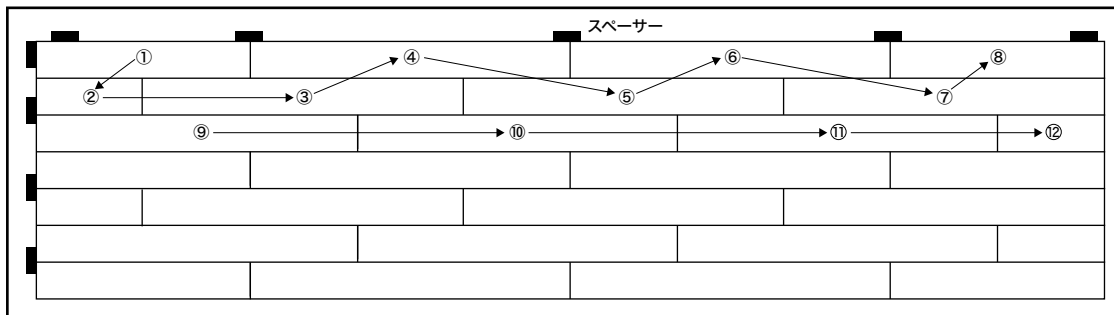
1) 敷き込み手順のポイント

- ・必ずフローリングの周囲と壁際にスペーサーを用いてクリアランス(8mm)を設け、施工してください。
- ・敷き込み始め(1列目)など、壁側(クリアランス側)にサネがくる場合は、納まりを良くするために必ずサネを切り落としてください。
- ・部屋の左端から敷き込み始め、1列目、2列目は直線を出しやすくするために目地が互い違いになるようにはめ込み(クリック)してください。
(直線が担保できる場合は、1列ずつ順に施工していただくことも可能です。)
- ・最初の3列は、壁から離れた状態でフローリングをはめ込み(クリック)させた後に、壁際(スペーサー側)にずらすと施工しやすくなります。
- ・サネ部のバリは隙間の原因になるため必ず除去し、フローリングが確実にハマっているか状態を確認しながら施工してください。

サネの切り落とし



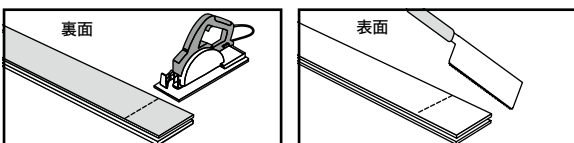
クリアランスの設け方と敷き込みの手順



2) フローリングの切断について

フローリングを切断する際に、「丸鋸」を使用する場合は木目柄面を下向きにし、「手鋸」を使用する場合は木目柄面を上にします。

フローリングの切断



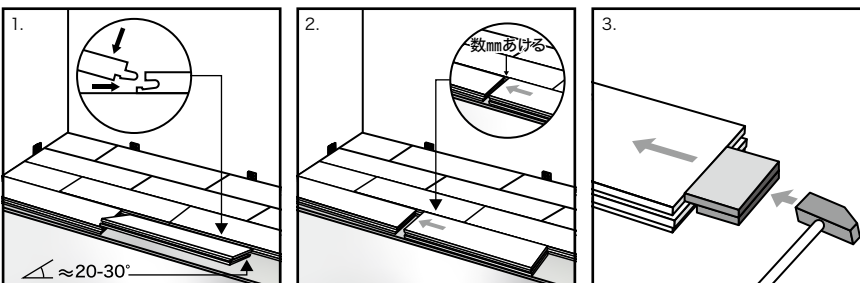
3) フローリングのはめ込み

方法A：タッピングブロック(専用工具セット)を使用した方法

下記方法にてフローリングをはめ込み(クリック)します。この際に、強くフローリングを叩き込まず、軽く叩きながら少しずつ押し込んでください。強く叩くとサネが破損し、目違いや床鳴りの原因となりますのでご注意ください。

※はめ込み(クリック)したときに、嵌合部の隙間が0.15mm(名刺1枚分)以上の場合は、しっかりとハマっていない状態のため、しっかりと嵌合させてください。

はめ込み(クリック)の仕方



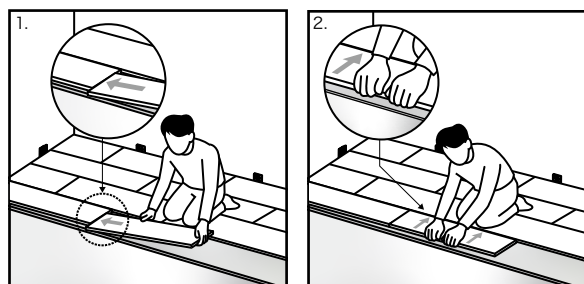
1. 長手方向の雄サネを雌サネに差し込みます。
2. 左側へスライドさせながらすでに設置されているフローリングの短辺から数mmあけて、平置きします。
3. タッピングブロックを使用することでサネを傷めず、フローリングを押し込むことができます。

方法B：タッピングブロック(専用工具セット)なしでの方法

下記方法でもはめ込み(クリック)することは可能です。

サネを強く押し込んだり、引っ張ったりすると、サネが破損し、目違いや床鳴りの原因となりますのでご注意ください。

※はめ込み(クリック)したときに、嵌合部の隙間が0.15mm(名刺1枚分)以上の場合は、しっかりととはまっていない状態のため、しっかりと嵌合させてください。

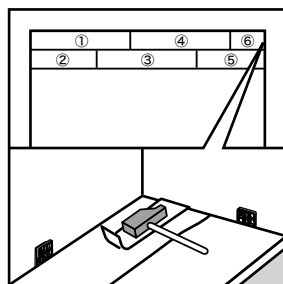


1. 新たに設置するフローリングの短辺をすでに設置されているフローリングの短辺に数mmあけて差し込みます。
2. 設置するフローリングを20~30°ほど持ち上げて自分の方へフローリングを引き込んで長辺のサネをはめ込み(クリック)します。

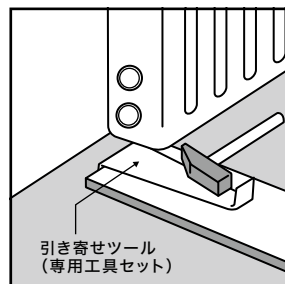
4) スペースが狭い場所での合わせ

壁際などのフローリングのはめ合わせが難しい場所では、引き寄せツール(専用工具セット)と金づちを使用してフローリングを引き合わせるすることができます。

壁際のはめ込み方



狭い場所の施工



5) フローリングの外し方

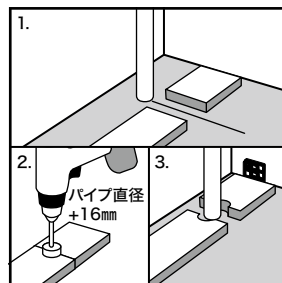
フローリングを取り外す際、該当する1枚のみを持ち上げると、サネ部が破損する恐れがあります。取り外しの際は、該当列全体の長手サネを外してから対象のフローリングを取り外してください。

1. 長手方向に手を添えて、列を持ち上げて、長手嵌合を外す。
2. 短手方向端部に手を添えて、20~30°程度持ち上げて短手嵌合を外す。

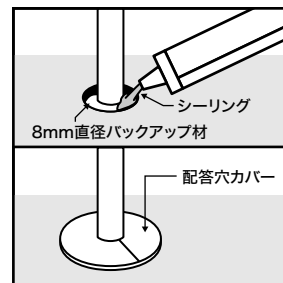
6) 配管まわりの施工

1. フローリングの穴あけ位置を確認する。
2. パイプ直径+16mmで穴あけする。
3. フローリングの短辺ではめ合わせる。
4. 配管の周囲は、市販の配管穴カバー、またはシーリング処理を行う。
※シーリング推奨品: セメダイン8060シリーズ
※バックアップ材: 市販の直径8mm

パイプ箇所



配管の周囲の処理



7) その他の納め方の例

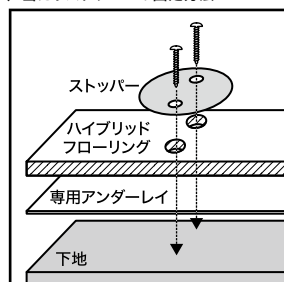
ストッパーなどビスによる固定が必要な場合

フローリングの伸縮を妨げないよう、下地と直接ビスで固定しないでください。

例) 戸当りストッパー

フローリングにはビス径より一回り大きな穴をあけ、クリアランスを確保したうえで、下地にのみビスで固定してください。

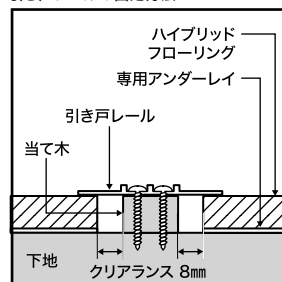
戸当たりストッパーの固定方法



例) 引き戸レール

フローリングには直接ビスを打たず、当て木などを使用して下地に固定してください。また、引き戸レールでフローリングを強く押さえつけると伸縮の妨げとなるため、ビスの締め付けすぎにご注意ください。

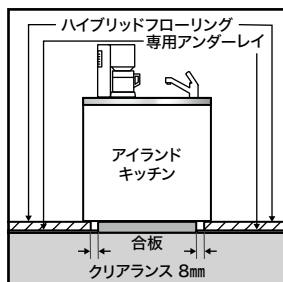
引き戸レールの固定方法



キッチン

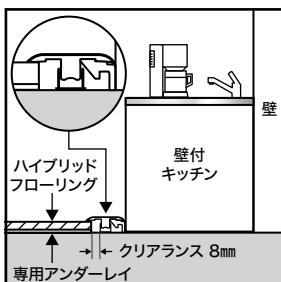
新築の場合は先に設置場所を確認した上で下地を12mm合板で底上げし、フローリングの伸縮のためのクリアランス (8mm) を設けてください。
リフォーム工事で底上げできない場合はキッチンの手前でマルチ見切材をL型見切に加工してご使用ください。

合板でかさ上げる場合



12mmの合板で底上げする

マルチ見切材を使用する場合



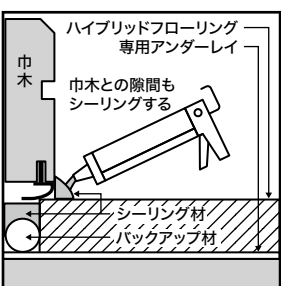
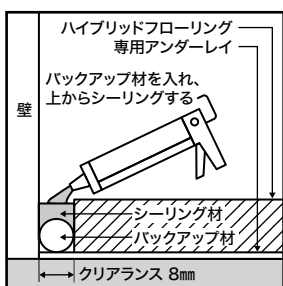
マルチ見切材をL型見切に加工する

床暖房下地への施工の場合

- ・非床暖房下地への施工と同様です。床暖房機器メーカーの施工説明書をよく読み、注意事項を守って正しく施工されているか確認してください。
床暖房放熱体の通湯テスト試運転など機器の工事および検査が完了してから、施工してください。
- ・専用のアンダーレイ (MFU301) にアルミを使用しているため、電気式床暖房には施工しないでください。

水まわりなど防水処理が必要な場合

クリアランスに直径8mmのバックアップ材 (市販) を埋めてください。



床下収納・点検口

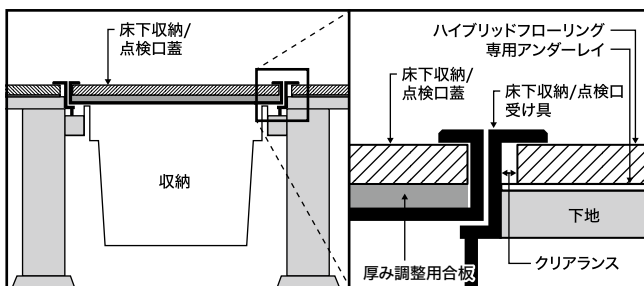
床下収納・点検口は、床下収納メーカーの施工説明書に従って設置してください。

・蓋の組み立て

使用する床下収納の施工説明書に従って、指定された蓋板の厚みとなるように蓋材の作製を行ってください。

(例: 12mm厚み指定の場合 4mm合板+8mmハイブリッドフローリング (アンダーレイは不要))

厚み調整板とフローリングを貼り合わせる際は、木質フローリング用接着剤を全面に塗布して貼り合わせてください。



階段

ハイブリッドフローリングで階段部材の取り扱いはありません。階段との取り合い部分は、必ずマルチ見切材をL型見切に加工してご使用ください。

8) スペーサーの撤去

フローリングをすべて敷き込み終わったらスペーサーを取り外してください。

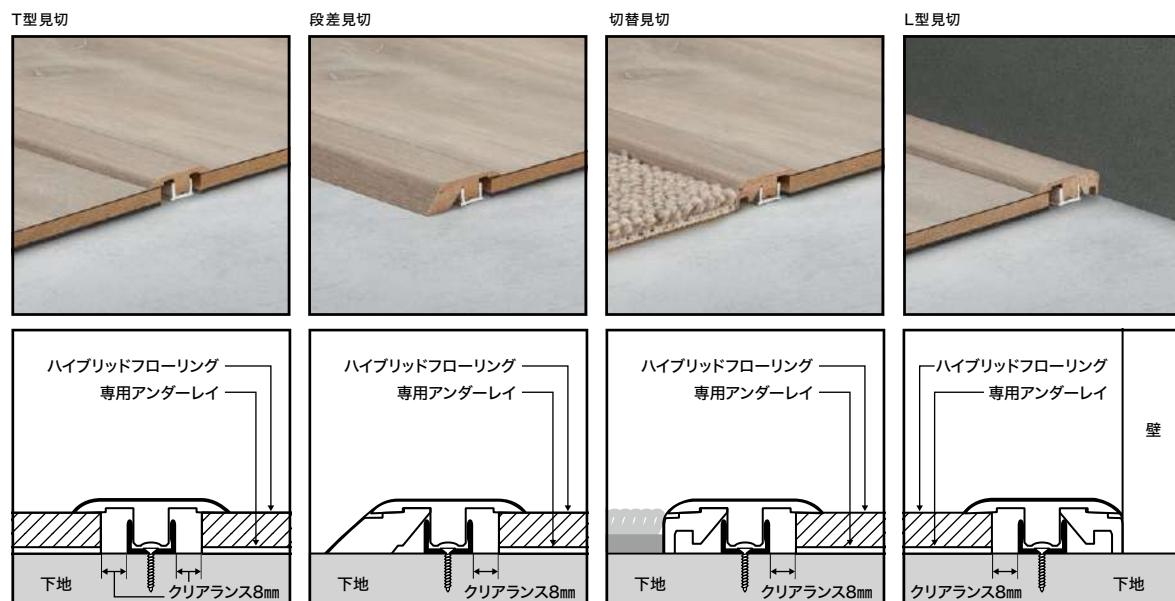
9) フローリングの養生

施工後は、キズや汚れを防ぐために、養生シートを被せ、養生テープで固定してください。養生は、フローリングを清掃した後に行い、養生シートとフローリングの間にゴミなどがいないようにしてください。

10 マルチ見切材・巾木の取り付け

マルチ見切材

マルチ見切材は、付属の専用スリッターで表面のシートをカットすることで、施工箇所に応じた「T型・段差・切替・L型」の4種類に形状を変えてご使用いただけます。

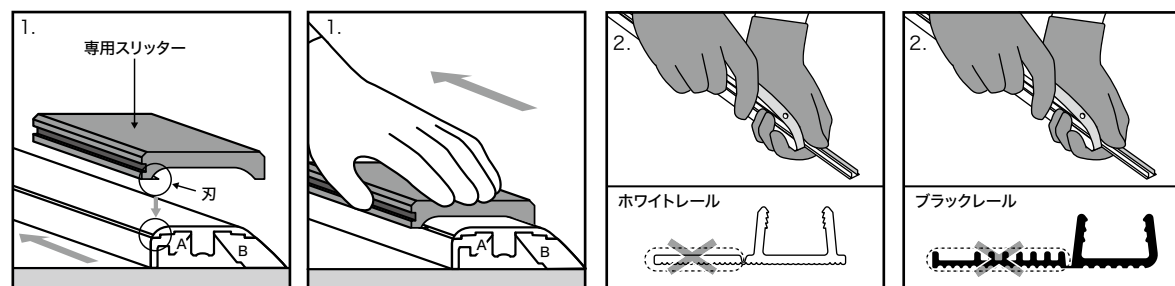


①事前準備と注意点

- ・設置したい長さに合わせて、マルチ見切材本体とプラスチックレールをノコギリ等でカットしてください。
- ・付属の専用スリッターを使用する際は、安全のため必ず手袋を着用し、水平な場所で作業を行ってください。

②加工・設置の手順

1. シートの切断:専用スリッターの刃先を端部の切り込み部分に当て、矢印の方向へ水平に引いて表面の意匠シートを切断します。
 パーツの分離:本体は3つのパーツで構成されています。切断後、用途に合わせて不要なパーツ(A・B)を本体から取り外してください。
2. レールの設置とクリアランス:プラスチックレールの不要な部分は下図(2.)のように手で切り取ってから、下地にビス止めしてください。
 ※手で切り取れない場合は、カッター等で切り込みを入れてから取り外してください。
 専用アンダーレイはプラスチックレールの手前でカットし、フローリングの伸縮を妨げないよう、フローリングとプラスチックレールの間には必ずクリアランス(8mm)を設けてください。



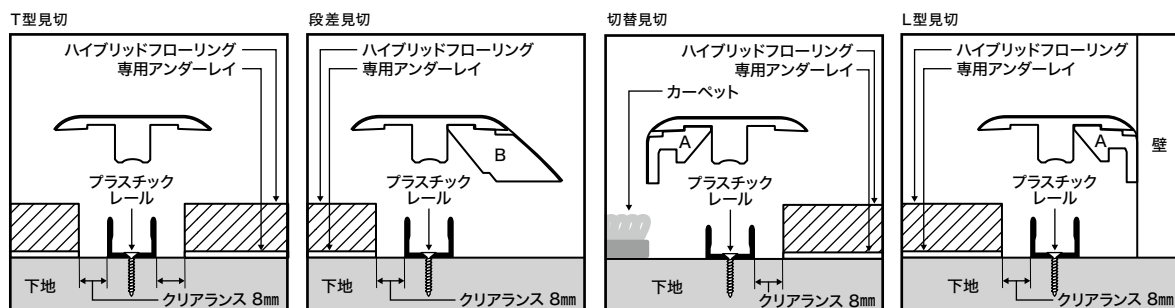
●プラスチックレールの種類について

プラスチックレールは品番によって2種類あり、形状が若干異なります。上図(2.)をご参照のうえ、作業を行ってください。

ホワイトレール:MF101・103~106・151~153

ブラックレール:MF102・154

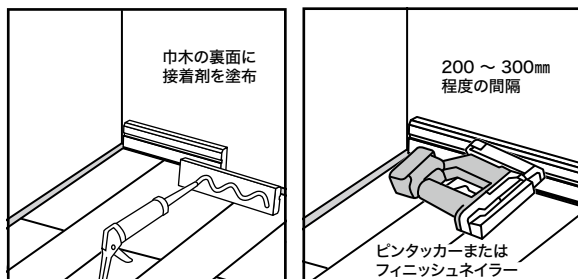
3. プラスチックレールの底に着くまでマルチ見切材を押し込んで取り付けてください。



巾木

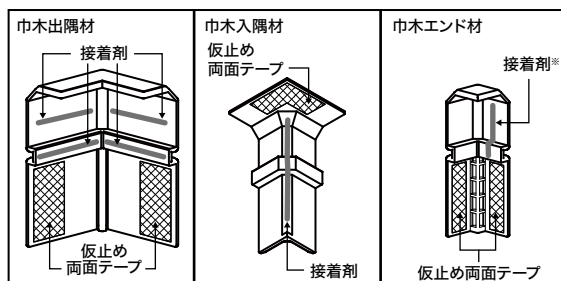
①巾木の取り付け

巾木の裏面に木工用ボンドまたは、木質床材施工用の変成シリコン樹脂系接着剤を塗布径:3mm程度で塗布してください。次に、巾木を壁に沿って取り付け、200~300mm程度の間隔でピンネイルまたはフィニッシュネイルで固定してください。その際、巾木のヒレがフローリングに軽く触れる程度に取り付け、強く押し付け不要ご注意ください。強く押さえすぎるとフローリングの伸縮を妨げ、突き上げや隙間の原因となります。(巾木出隅材・入隅材・エンド材はそれぞれの専用部材があります。)



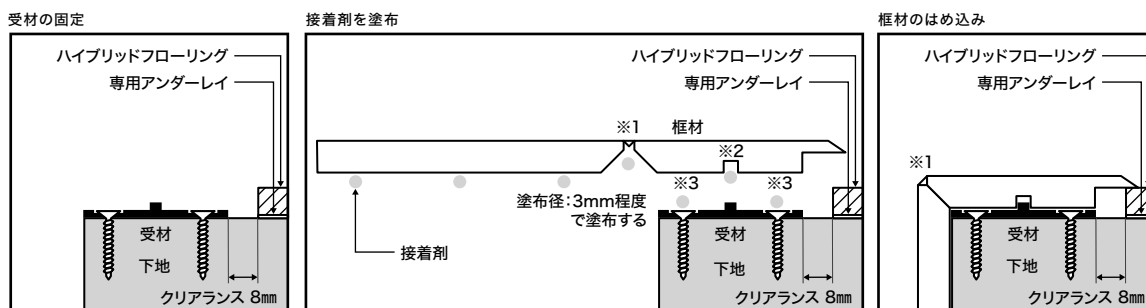
②巾木出隅材・入隅材・エンド材の取り付け

各部材に接着剤を塗布径:3mm程度で塗布し、両面テープと併用して巾木本体へしっかりと固定してください。



※巾木エンド材の接着剤は、必ず表面(化粧面)と当たる側へ縦1本(塗布径:3mm程度)塗布してください。

11 框材の施工



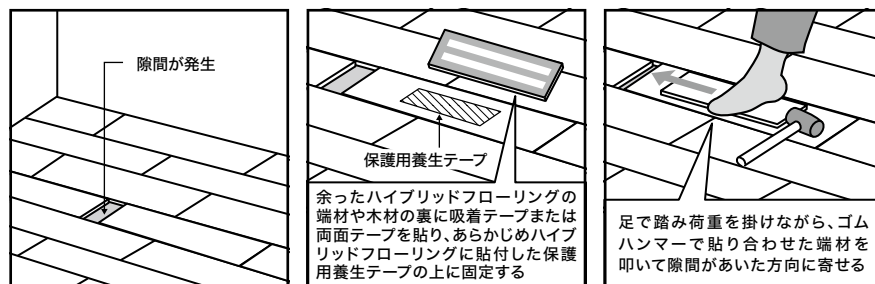
1. 框材と受材を、設置場所に合わせて必要な長さにカットしてください。
2. 受材とフローリングの間隔(クリアランス)を8mm確保してください。
3. 受材を下地にビスで確実に固定してください。
4. 最も負荷がかかる段鼻部分^{※1}は、補強のために溝内へ接着剤を充填してください。
あわせて、框全体の固定強度を高めるため、框材裏面^{※2}・受材の溝^{※3}にも、塗布径:3mm程度のピード状に塗布してください。
※使用接着剤:木質床材施工用のウレタン樹脂系接着剤、または変成シリコン樹脂系接着剤
5. 框材を受材の溝に合わせてはめ込み、浮きがないようしっかりと圧着・固定してください。

ハイブリッドフローリングの補修

ハイブリッドフローリング補修の際は、木工用ボンドをおすすめします。

① フローリングのあいた継ぎ目の補修方法

湿度によってフローリングは多少伸びたり縮んだりします。サネのクリック部分が外れて、隙間が生じた場合は、余ったフローリングに吸着テープや両面テープを貼り、その上に乗って押さえながら、ゴムハンマーで叩いて元の位置に引き寄せます。

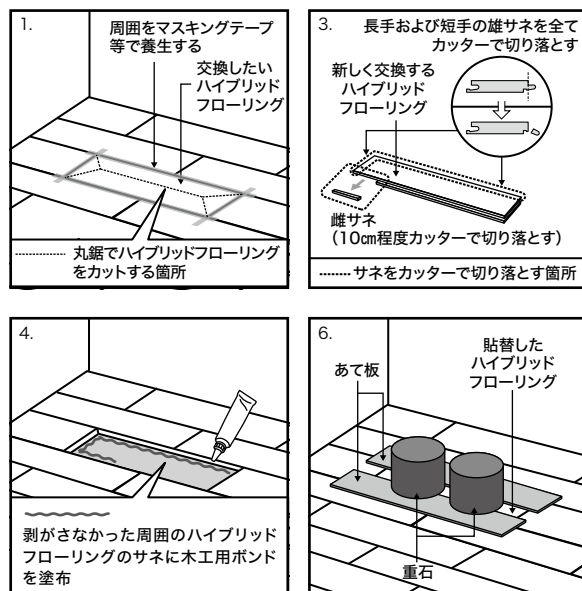


もし、上記の方法で隙間が戻らない場合、下記の方法をお試しください。

- あいた継ぎ目を見て、フローリングのずれた方向を確認し、ずれた壁側の巾木を外します。
- あいた継ぎ目を塞ぐために必要なフローリングを取り外します。
- フローリングを再度はめ直します。その際に、隙間があいたフローリングのサネ部には、木工用ボンドを塗って、再び嵌合部が外れないようにします。

② 部分交換の方法

- 交換したいフローリング1枚の周囲にマスキングテープを貼り、養生をします。
アンダーレイまで切らないように丸鋸の刃の深さをフローリングの厚み(8mm)に調整し、切断して取り外します。
- カットの際に発生した木くずを掃除機で取り除きます。
- 新しいフローリングのサネをカッターで切断します。
- 周囲に残っている既存フローリングの雌サネ全体および長手雄サネの一部分に木工用ボンドを塗布します。
- 新しいフローリングの長手の雌サネから先にはめ込み、短手の雌サネをはめ込んだ後に、短手の雄サネ側をタッピングブロックで叩きながらはめ込みます。
- 接着剤がはみ出した場合はただちに拭き取り、余ったフローリングを当て板としてつなぎ目の上に乗せ、その上に重石を乗せます。
接着剤が固まったら重石、養生テープを除去します。



メンテナンス・使用上のご注意

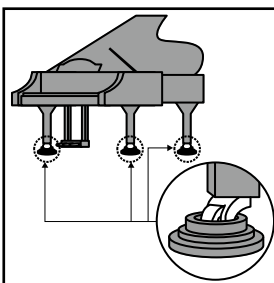
普段のお手入れ



水がこぼれた場合



重量物を設置する時



● 室内環境

フローリングは室内の湿度が30～75%ある環境が理想的です。乾燥している時期は必要に応じて加湿器をご使用ください。

● 清掃方法

普段のお手入れはホウキや雑巾または掃除機を使用してください。ホウキや掃除機をご使用いただく前に、硬い毛や硬いキャスターなどでフローリングをキズつけないか目立たない箇所で試してからご使用ください。スチームクリーナーは使用しないでください。

● 水がこぼれた場合

放置せずすみやかに乾いた布で拭き取ってください。

水が目地から浸入しにくい商品仕様となっておりますが、長時間水をこぼしたまま放置すると突き上げ、膨れなどの原因となります。

● キズの予防

家具や椅子の脚の裏に市販の保護用のフェルトを貼るとキズがつきにくくなります。家具などはフローリングの上を引きずらずに持ち上げて移動させてください。

● 汚れの落とし方

汚れが付着した際は、乾拭きもしくは硬く絞った濡れ雑巾で拭き取ってください。頑固な部分汚れは消毒用エタノール等で丁寧に取り除いてください。上記の方法で落ちない場合はメラミンスポンジをご使用いただけますが、目地部分は撥水コーティングが剥がれる場合がありますので、ご使用はお避けください。メラミンスポンジ以外の研磨剤や研磨材入りのスポンジなどは絶対に使用しないでください。

● コーティングについて

フローリングにワックスやニスなどのコーティング剤は絶対に塗らないでください。コーティング剤が密着しなかったり、フローリングの反り、目隙、膨れ、突き上げなどの不具合が発生する恐れがあります。

● 家具設置上のご注意

大型家具、ピアノなどの重量物を設置する場合、敷板や専用のインシュレーターなどを脚部に敷き、荷重を分散させてください。

● キャスター付きの椅子のご注意

硬いキャスターが付いている椅子の場合は、フローリングをキズつける恐れがありますので、チェアマットなどを下に敷いてからご使用ください。

● 専用部材の段差について

商品の仕様上、専用部材とフローリングの間には段差（マルチ見切材：約3.9mm、框材：約4.4mm）が生じます。あらかじめご了承ください。

● 床鳴りについて

木質系床材は、温湿度の変化により伸縮する特性があります。そのため、フローリングの継ぎ目部分がこすれて音が発生する場合がありますが、商品の特性上やむを得ない現象であり、商品の品質や強度に影響を与えるものではありません。あらかじめご了承ください。

MEMO

[illegible]

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

取扱上のご注意

1 選択上のご注意

- 本商品は屋内用の床材です。屋外や雨が吹き込む場所などの半屋外では使用できません。
- 屋内であっても、浴室など常時水がかかる場所や、過度な湿気が発生する場所での使用はできません。
- 下地からの湿気上昇がある場所や、摩擦熱・火花の飛び散りが予想される場所への施工は避けてください。
- 本商品は土足使用が可能です。厨房や食品加工場など、水や油汚れが激しい場所、デッキブラシ等で水洗いを行う場所には使用できません。
- 根太への直接施工はできません。また、たわみの大きい下地や、クッション性が高い(沈み込みが大きい)下地への施工は、サネ折れの原因となるため避けてください。
- 専用アンダーレイにアルミ素材を使用しているため、電気式床暖房の上には施工しないでください。
- 温水式床暖房に使用する場合は、床表面温度が最大27℃を超えないように設定・管理してください。
- 本商品はデザインの特長として、1枚ごとに色や柄が異なります。施工前に仮並べを行って全体のバランスを確認してください。
- 淡色系は汚れが、濃色系やフラットな表面形状はキズが目立ちやすくなりますのでお含みおきください。
- サンプルやカタログと実際の仕上りの色柄が異なる場合がありますが、意匠上の特性としてご了承ください。

2 運搬ならびに保管上のご注意

- 商品の角やサネは非常にデリケートなため、落下させたり、角をぶつけたりしないよう慎重に扱ってください。
- 表面を強くこするなどして、キズがつかないようにご注意ください。
- 商品の端部で怪我をしないよう、運搬・作業時は必ず手袋を着用してください。
- 階上げの際など、クレーンなどで吊り上げる際にサネに負荷がかからないようにしてください。
- 保管は、梱包を解かず雨のかからない屋内で行ってください。地面や土間コンクリートからの湿気を防ぐため、必ずパレットや角材(高さ10cm以上)を使用し、平らな場所へ平置きしてください。
- 立てかけた状態での保管は絶対にしないでください。商品の破損や反りの原因となります。
- 段積み保管をする際は、過度な重量負荷による圧密や変形を防ぐため、15段までとしてください。
- 施工後の突き上げや目隙を防ぐため、施工の48時間前には現場へ搬入してください。パッケージ(箱)に入れたまま平積みし、現場の湿度(30~75%)に十分なじませてから施工してください。

3 施工上のご注意

- 切断作業時は、必要に応じて防塵マスク、保護メガネ、手袋・長袖作業着を着用し、作業後はうがい・手洗いを行ってください。
- 接着剤やシーリング材を使用する際は、密閉空間での作業を避け、必ず十分な換気を行ってください。
- 接着剤を使用する際は、容器に記載された安全上の注意や使用方法をよく読み、正しくご使用ください。
- 下地が十分に乾燥していることを確認し、防湿性のある専用アンダーレイを必ずご使用ください。
- 下地工事、床暖房パネル、二重床の施工については、各部材メーカーの施工説明書および注意事項を遵守してください。
- 壁際、掃き出し窓、配管まわり、間仕切り下などフローリングの周囲には、必ずメーカー指定のクリアランス(8mm)を設けてください。
- 長辺・短辺それぞれ13mを超える大面積の施工では、マルチ見切材を入れて縁切りを行ってください。
- キッチンには、事前に設置位置の確認を行い、マルチ見切材またはキッチンのかさ上げ等でフローリングの伸縮を妨げないように調整してください。
- サネが破損しているとクリック(嵌合)が不完全になり、目隙や突き上げの原因となります。施工前に必ず確認してください。
- 中木や建具がフローリングを強く押し付けていないか、スペーサーの取り忘れがないか確認してください。
- 施工完了時にサネ部分に隙間、突き上げ、欠け、浮きがないか必ず確認してください。
- 本商品はフローティング工法です。フローリングを釘・ビス・接着剤で下地に固定しないでください。伸縮が阻害され、突き上げや目隙、床鳴りの原因となります。
- トイレや洗面脱衣所など、湿気の多い水まわりへ施工する場合は、壁際や配管まわり、マルチ見切材との取り合い部に必ずシーリング材による防水処理を行ってください。
- トイレの便器まわりは、尿石汚れ等の浸入を防ぐため、フチ部分に必ずシーリング処理を行ってください。
- 施工中に水をこぼした際は、放置せずすみやかに拭き取ってください。放置すると膨張・表面剥がれの原因となります。
- 引き渡し前の清掃において、直接水をかけたり、多量の水を含んだモップを使用したりすることは厳禁です。水をこぼした場合はすみやかに拭き取ってください。
- 本商品はワックスフリーです。ワックスやコーティング剤は、密着不良や商品の膨れ等の原因となるため、絶対に使用しないでください。
- 汚れが落ちない場合は、メラミンスポンジをご使用いただけます。ただし、撥水コーティングが剥がれる場合がありますので、目地部分へのご使用はお避けください。

4 維持管理ならびに使用上のご注意

- 普段のお手入れは、ホウキや雑巾または掃除機をご使用ください。汚れが目立つ場合は、固く絞った濡れ雑巾で拭き取ってください。
- 掃除機を使用する際は、硬い毛や硬いキャスターで床をキズつけないようご注意ください。念のため目立たない箇所を試してからご使用ください。
- 頑固な部分汚れは、消毒用エタノール等を含ませた布で丁寧に拭き取ってください。左記の方法で落ちない場合はメラミンスポンジをご使用いただけますが、撥水コーティングが剥がれる場合がありますので、目地部分へのご使用はお避けください。メラミンスポンジ以外の研磨剤や研磨材入りのスポンジは、キズの原因となるため絶対に使用しないでください。
- フローリングにワックスやニスなどのコーティング剤は絶対に塗らないでください。コーティング剤が密着しなかったり、フローリングの反り、目隙、膨れ、突き上げなどの不具合が発生する恐れがあります。
- スチームクリーナーは使用しないでください。高温の蒸気と水分は、突き上げ、ひび割れ、白化、カビの原因となります。
- 漂白剤、強酸性・強アルカリ性洗剤、シンナー等の溶剤は変色の原因となるため使用しないでください。
- 水、お茶、ペットの排泄物、薬品等をこぼした場合は、放置せずすみやかに乾いた布で拭き取ってください。目地から水分が浸入すると、突き上げ、膨れ、剥がれ、変色などが発生する可能性があります。
- 毛染め液や除光液などの付着汚れは除去できません。使用時は必ずビニールシート等で床を保護してください。
- 硬いキャスターが付いている椅子の場合は、フローリングをキズつける恐れがありますので、チェアマットなどを下に敷いてから使用してください。
- 大型家具、ピアノなどの重量物を設置する場合、敷板や専用のインシュレーターなどを脚部に敷き、荷重を分散させてください。
- 家具を移動する際は引きずらず、持ち上げて運んでください。床面のズレやキズの原因となります。
- 店舗等で土足使用の場合は、入口にドアマットを設置し、水・砂ぼこり・泥の持ち込みを防いでください。
- アイロン、タバコなど高温のものをフローリングに直置きしないでください。焦げ、変色、表面損傷の原因となります。
- フローリングの伸縮トラブルを防ぐため、エアコンや加湿器等を利用し、室内湿度を30~75%に保つよう心がけてください。
- 床暖房に使用する場合は、床表面温度が最大27℃を超えないように設定・管理してください。
- 床暖房がある場合は、床面への釘・ビス打ちは厳禁です。配管破損による水漏れや、電気ショートによる火災の恐れがあります。
- 温風ヒーター吹き出し口にはマットを設置するなどして、温風が直接フローリング表面に当たることを避けてください。
- 床暖房とこたつ、ホットカーベットの併用は、変質や変色、突き上げや膨れの原因となりますので、お避けください。
- 長時間の直射日光は、カーテンやブラインド等で遮ってください。熱による変形や変色の原因となります。
- 長期間使用しない部屋も定期的に換気を行ってください。
- 商品の仕様上、専用部材とフローリングの間には段差(マルチ見切材:約3.9mm、框材:約4.4mm)が生じます。あらかじめご了承ください。
- 木質系床材は、温湿度の変化により伸縮する特性があります。そのため、フローリングの継ぎ目部分がこすれて音が発生する場合がありますが、商品の特性上やむを得ない現象であり、商品の品質や強度に影響を与えるものではありません。
- 万が一、欠けや割れが生じた場合は、ご自身で補修せず、専門業者へ依頼してください。

sangetsu

www.sangetsu.co.jp



事業所一覧はこちらより
ご確認ください

sangetsu design site

FLAGSHIP サンゲツ品川ショールーム

サンゲツ名古屋ショールーム

サンゲツ大阪ショールーム

サンゲツ福岡ショールーム

sangetsu design studio

サンゲツ仙台ショールーム

サンゲツ金沢ショールーム

サンゲツ広島ショールーム

サンゲツ沖縄ショールーム



全国のショールームは
こちらよりご確認ください

見本帳について

- 掲載商品の価格および仕様は、当見本帳発行時(2026年9月)のもので、経済変動、品質の改善により、価格および仕様の変更をさせていただく場合があります。また、やむを得ない理由により、掲載商品の販売を停止させていただく場合があります。ご注文の際は、販売店あるいは弊社営業窓口にご確認いただきますようお願い申し上げます。
- 現品見本や見本帳写真と商品が若干異なる場合がありますのでご了承ください。
- 当見本帳に記載されている各種試験データは測定値であり、保証値ではありませんのでご了承ください。
- 当見本帳に掲載している商品および写真等を許可なく複製、転載することを固くお断りいたします。
- 表示価格は標準材料価格であり、消費税は含まれておりません。

見本帳の廃棄に関するお願い

不要となった見本帳につきましては、しかるべき資格を有する産業廃棄物処理業者に直接廃棄を委託していただきますようお願い申し上げます。



発行日/2026年9月

発行所/株式会社サンゲツ

QUICK・STEP®はUnilin B.V.の登録商標です。